

27 技術 第 31 号
平成 27 年 10 月 2 日

各 位

一般社団法人日本ダイカスト協会
東京都港区芝公園 3-5-8
TEL03-3434-1885
FAX 03-3434-8829
<http://www.diecasting.or.jp>

第 3 回ダイカスト技術セミナー開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、一般社団法人日本ダイカスト協会技術委員会におきましてダイカスト技術セミナーを年 1 回開催しております。本セミナーは、ダイカストの様々な技術に関して会員、一般を対象に紹介するものです。今回は第 3 回として「材料を制する者はダイカストを制する！」と題して別紙の内容で開催いたしますので、奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

日時：平成 27 年 11 月 9 日(月) 9:30～17:00

場所：東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 会議室 B2 階 B2-1

申込締め切り：平成 27 年 11 月 2 日 (月)

定員：70 名

参加費：協会会員 12,960 円 (税込み、テキスト代含む)

会員以外 25,920 円 (税込み、テキスト代含む)

お願い : お申込みと同時に、参加費を下記の銀行にお振り込み下さいますようお願い申し上げます。

振込銀行：三井住友銀行	日比谷支店	普通	7806186
三菱東京 UFJ 銀行	虎ノ門支店	普通	2717730
みずほ銀行	神谷町支店	普通	1283108

口座名 : シャ) ニホンダイカストキョウカイ

申込方法：11 月 2 日(月)までに同封の「FAX 返信」にてお申し込み下さい。

- ・ 準備の都合上、申込み後の変更も協会宛お知らせ下さい。
- ・ 定員 70 名を越えた場合は、11 月 2(月)日以前でも締め切りといたします。
- ・ 11 月 2 日 (月) 以降の取消しについては、上記会費を返金しませんのでご了承下さい。
なお、その場合テキストは、後日送付させていただきます。
- ・ 参加申込みに対して受付票の発行はいたしませんので御了承下さい。

プログラム「材料を制する者はダイカストを制する！」

1. 開会の挨拶 5分 (9:30-9:35)
技術委員会委員長 菊池政男 氏

2. 自動車メーカーから見た今後のダイカスト用アルミニウム合金 60分 (9:35-10:35)
日産自動車(株) 工博 神戸洋史 氏
アルミニウム合金ダイカストは、自動車部品の製造工法として重要な位置を占めている。特に近年、車の軽量化のために適用部品が増加してきているが、ダイカスト用の材料としての種類は限られている。将来期待されるであろう機械的性質やコスト、グローバル展開等を考えた時、現状の材料だけではなく、新しい材料の開発が望まれる。そこで、自動車用部品として期待されるダイカスト用材料の特性と動向について解説する。

3. 「ADC10 と ADC12 の使い分け」 60分 (10:35-11:35)
(一社)日本ダイカスト協会 工博 西直美 氏
ダイカスト用アルミニウム合金の使用割合は、2001年の調査ではADC12が約95%を占める。しかし、1977年の調査ではADC12が約71%、ADC10が約16%とADC10がよく使われていた。現在ではADC10とADC12は同一合金とみられているが、ADC10はラウタル合金でADC12は含銅シルミンと呼ばれ、本来は全く異なる合金でありその特性も異なる。ここでは、両者の合金の特徴とその使い分けについて解説する。

昼食休憩 (11:35-12:30)

4. 「ADC3の活用による新しい市場の開拓ーダイカスト用アルミニウム合金委員会研究成果
まとめー」 50分 (12:30-13:20)
日軽エムシーアルミ(株) 工博 北岡山治 氏
市場の活性化を目的としてH21年度から継続されてきたADC3及び相当合金の使いこなしによる市場の活性化を目指して本委員会で活動を続けてきたが、H26年度でこの活動をいったん区切ることになった。本講演ではこれまでに得られた各種研究成果の主要内容を紹介するとともに、今後の技術展開に不可欠な各種技術について紹介する。本系合金では特に高い伸び値が期待されるが、これに対して最も問題となる破断チル層について、その防止対策を具体的に示すことができたので、今後の業界での積極的な活用に結び付けていただくことを促したい。

5. 「ダイカスト用アルミニウム新合金」 50分 (13:20-14:10)
(株)大紀アルミニウム工業所 大城直人 氏
ダイカスト用高延性・高耐力合金、高熱伝導度合金、高耐食性合金の開発経緯および特性を説明する。高延性・高耐力合金：Si量を少なくすることで、铸造性は幾分犠牲になるが、リサイクル可能なFe量で高延性高耐力が可能となる。高熱伝導度合金：Siレスにすることで、铸造性は犠牲になるが、熱処理なしで高熱伝導度が得られる。高耐食性合金：铸造性を犠牲にすることなく、高耐食性が得られる。本合金はアルマイト処理なしでもADC12アルマイト処理品と同等の耐食性が得られる。

6. 「亜鉛合金ダイカストの特性と新たな機能性」 60分 (14:10-15:10)
都立産業技術研究センター 工博 佐藤健二 氏
铸造性の良さと優れた靱性が特徴のZDC2と種々の亜鉛合金ダイカストの機械的性質と時効による特性変化を調べた。実際の铸造条件に基づいた機械的性質とその経時変化から見えてくる合金の使い方、実体強度に影響する要因とその問題点の解決、新たな合金種の特性と合金開発の動向、超薄肉化の技術開発など、今後の亜鉛合金ダイカストの機能性をさらに向上させるためのポイントについて紹介する。

休憩 (15:10-15:20)

7. 「マグネシウム合金ダイカスト」 60分 (15:20-16:20)
(株)アーレスティ 榊原勝弥 氏
マグネシウム合金ダイカストは、自動車部品や家電分野等幅広く使われている。合金としては一般用のAZ系、延性用のAM系、耐熱合金に大別されるが、各々の合金の特徴と使い分け及び、铸造上特に注意すべき点について解説する。

8. 質疑応答 10分 (16:20-16:40)

9. 閉会の挨拶 5分 (16:40-16:45)
技術委員会委員 宮地英敏 氏

FAX 返信

一般社団法人 日本ダイカスト協会 御中

FAX 03-3434-8829

第3回ダイカスト技術セミナー

参加申込書 (締め切り 11月2日 (月))

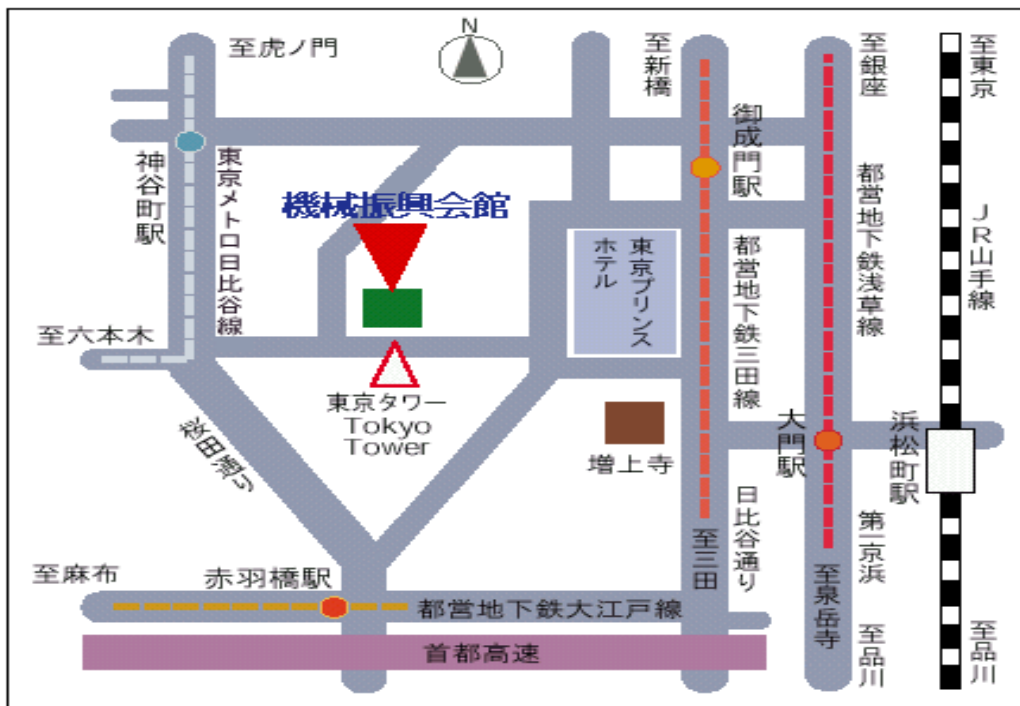
開催日：平成27年11月9日 (月) 10:00 - 17:00

参加者氏名	所属・役職名

会社名 _____

TEL _____

FAX _____



最寄りの交通機関

- ・東京メトロ日比谷線・・・神谷町駅下車 徒歩8分
- ・都営地下鉄三田線・・・御成門駅下車 徒歩8分
- ・都営地下鉄大江戸線・・・赤羽橋駅下車 徒歩10分
- ・都営地下鉄浅草線・大江戸線・・・大門駅下車 徒歩10分
- ・JR山手線・京浜東北線・・・浜松町駅下車 徒歩15分

無料バス 神谷町駅より無料送迎バスを運行しております。

詳しくはhttp://www.jspmi.or.jp/material/file/office/bus/bus_20120801.pdfをご覧ください。